【県北地域資源を活用したインバウンド誘客推進事業】＜R8～R10年度＞ R８年１月募集

事業タイプ・類型	地域未来推進型（ソフト事業）	期間中の総事業費（カッコ内はR８年度事業費）	53,700千円（17,900千円）

目的（効果）

・高機能な開発拠点を核に、伝統ある地域の特産品のブランド化を展開し、地場産業の付加価値向上を目指す。
・地域全体で新たな販路開拓に向けたノウハウやネットワークを学び、地域課題である伝統産業の伝承や成長に繋げる。
・海外企業とのビジネスを通じた外需獲得に向け販路開拓等を幅広く支援し、地域経済の拡大を目指す。

具体的使途・実施体制
※金額はR8年度事業費

１．事業概要・主な経費

○インバウンド向け旅行商品の造成（6,000千円）

・インバウンドに訴求力のある宿泊・食・文化体験等のコンテンツを発掘し、インバウンド向け旅行商品を造成をする。
＜委託料＞（6,000千円）

○インバウンド向け旅行商品の販売支援・促進（7,000千円）

・県北地域の魅力や強み、ターゲットとする欧米豪の市場のニーズを整理し、デプス・インタビューによって検証することで、迅速に事業を推進する。また、開発したツアープロダクトを販売につなげていくため、以下3つの手法等を用いてPRを実施する。
①セールスコール（オンラインを含む）②ウェビナー（オンラインセミナー）③ニュースレター
＜委託料＞（7,000千円）

○海外旅行会社等を対象としたファムツアー実施（900千円）

・ツアーコンセプト、宿泊施設のインスペクション、周囲の観光資源の確認など、ランドオペレーターが旅行商品を販売するためにFAMツアーを実施する。
＜委託料＞（900千円）

○実施体制の整備（4,000千円）

・インバウンド向け旅行商品の提供にあたっては、コース情報やリスク管理に精通し、多言語でのコミュニケーションが可能なガイドの確保が不可欠であるため、ガイドを対象とした言語・地理・文化等の研修を実施し、運営体制を整備する。
＜委託料＞（4,000千円）

２．実施体制（R8年度）

